

20123456789101112131415

さいたまけんりつ

H8.10.1

No. 69

図書館だより

図書館再発見!



あります こんな復刻資料!

— なつかしの図書・雑誌・新聞 —



▲明治～昭和期にかけて発行された演劇情報誌「演藝画報」の復刻版です。随所に挿入された
絵画や写真が醸し出すレトロな雰囲気をお楽しみください。(県立川越図書館所蔵)

あります こんな復刻資料!

皆さんは県立図書館にある復刻資料(図書・雑誌・新聞)を利用されたことがありますか。復刻資料には、出版された当時の人々の熱い思いや社会情勢などが、生き生きと反映されていて、少し前の時代を知ることができる大変貴重な資料です。当時を偲びながらご覧になるのはいかがですか。今回は、「復刻資料」についてご紹介します。

復刻と複製

「広辞苑」によると、復刻(ふっくく)の意味は、①原本そのままに再製すること。また再製したもの。「〜本」②版木を重刊する場合、原版木を版木に貼りつけて彫版刊行すること。かぶせばり。③活字版などを写真・製版により再刊することという。→翻刻 となっています。②の意味からすれば、表記される漢字は「覆刻」ですが、一般的には、「復刻」と表されています。

これと類似の言葉で「複製・複製」があります。意味は、①書籍・書画などを原形のままだに模して再製すること。また、そのもの。「〜本」となっています。

現在、「復刻」と「複製」は同義語として用いられています。しかし、復刻の「刻」は木版の本を元と同じように刻(ほ)って刊行するという意味です。近年では、オフセット印刷によって精巧な複製も行

われるようになってきていることから、復刻の名称を付けて刊行される資料であっても、厳密には「復刻」とは言いがたいものもあります。

復刻本の製作

このように、復刻本は原本に忠実に作り上げられたものであり、その製作には様々な条件を満たすことが必要です。①完全な原本を入手する。②原本が刊行された当時の印刷技術や製本技術及び用紙や材料の知識を理解する。③今日の印刷技法や製本技術及び用紙・材料の状況に適合させる。④第一級の製本所を選定する等であり、これらが揃わないと良質の復刻本はできないということになります。

復刻の歩み

鎌倉時代から江戸末期には、中国から輸入された唐本が多数復刻されて、わが国の学術や印刷文化の向上に大きく寄与しました。また、江戸初期には、古活字版を復刻した製本本が多数出版されています。近年では、昭和30年頃から複製による出版が盛んになってきています。

復刻本の背景

現在の出版事情をみると、少数部数の増刷は見送られ、その結果品切れ期間が



▲いろいろな復刻資料

長期化し、やがて絶版へと至る資料が少なくありません。こうした資料であっても、①原本の持つ資料的価値が高い、②その本や著者に強い思い入れを持つ人がいる。さらには③商業出版社の営利目的に見合っているというような理由から、長い年月を経て再び見直されることがあります。このように「復刻」は、昨今の厳しい出版情勢の下では、特に大きな意義をもっているのです。

なお、県立浦和図書館では、昭和54年から貴重な埼玉資料を復刻叢書としてこれまで21点刊行し、県内の公立図書館等に配布しました。

県立図書館では、多くの復刻資料を所蔵しています。利用の方法など詳細については各館のカウンターでおたずねください。

参考文献

- 『本の情報辞典』出版ニュース社 1991
- 『本をつくる者の心』藤森善真著 1986

明治～昭和期の文芸雑誌 (県立川越図書館所蔵)

県立図書館では、多くの復刻雑誌を所蔵していますが、ここでは、川越図書館で所蔵する約230タイトルのうちから、その一部を紹介します。



▲スバル・青鞥・日本浪曼派

参考文献『新潮日本文学辞典』新潮社 1988 『日本近代文学大辞典』講談社 1977

■スバル(明治42年1月～大正2年12月) 昂発行所刊(復刻版 昭和40年臨川書店刊)。全60冊。発行名義人は、初めの1年が石川啄木で、のち江南文三となった。「明星」廃刊直後、その派の青年詩人を中心に、森鷗外を指導者として創刊した。耽美的傾向が強い文芸雑誌で、詩歌の占める割合が多いが、同時に新しい戯曲の有力な発表機関誌でもあった。

■青鞥(明治44年9月～大正5年2月) 青鞥社刊(復刻版 昭和58年 龍溪書舎刊)。全52冊。平塚雷鳥の首唱により、田村俊子・野上弥生子等18名を社員として結成された青鞥社の月刊機関誌。初期

の「青鞥」は、小説や詩歌が中心で感性的な作品が多く、世間からは「新しい女」の出現として注目をあびた。

■日本浪曼派(昭和10年3月～昭和13年8月) 武蔵野書院刊(復刻版 昭和46年 松堂書店刊)。昭和12年6月号から西東書林刊。全29冊。創刊予告に名をつらねたのは、神保光太郎・亀井勝一郎・中島栄次郎・中谷孝雄・緒方隆士・保田与重郎の6人。以後、緑川貢・太宰治・壇一雄・山岸外史・芳賀檀等が同人に加わり、終刊近くには50人以上になった。プロレタリア文学運動壊滅後のロマン主義思潮台頭の気運に促されて、詩精神の高揚と古典復興をうたった、高踏的な文芸同人雑誌であった。

復刻新聞

県立図書館ではさまざまな復刻新聞を所蔵していますが、その中から明治期の代表的な日刊紙(浦和図書館所蔵)をご紹介します。

紙名	発行期間	所蔵年月	復刻版発行社
① 朝野新聞	明7.9~26.11	明7.9~26.11	ペリかん社
② 日本	明22.2~大3.12	明22.2~39.6	ゆまに書房
③ 二六新報	明26.10~昭15.9	明26.10~42.3	不二出版
④ 横浜毎日新聞	明3.12~昭15.11	明3.12~31.2	不二出版
⑤ 萬朝報	明25.11~昭15.10	明25.11~大9.12	日本図書センター

① 明治前期の有力な政論新聞。「公文通誌」を改題。最盛期には、社長成島柳北のコラムと主筆末広鉄腸の論説で世論をリード。

② 民権派を代表する新聞。国民主義を掲げ、明治中期ナショナリズム運動の中心となった。社長兼主筆の陸羯南を中心に三宅雪嶺、内藤湖南等が執筆。時の

名作文芸書の復刻

県立図書館では、次のような明治～昭和前期の文芸書の復刻版を所蔵しています。いずれも日本近代文学館によって、十分な考証のもと装幀を含めて復刻されたもので、初版の雰囲気を見事に再現しています。

■新選名著復刻全集近代文学館[熊・久] 福沢諭吉「学問のすゝめ」をはじめとする明治期18点、大正期14点、昭和期5点の初版本の復刻。

■精選名著復刻全集近代文学館 [久] 坪内逍遙「小説神髓」をはじめとする明治期11点、大正期12点、昭和期9点の初版本の復刻。



▲復刻した初版本

■特選名著復刻全集近代文学館[熊・久] 成島柳北「柳橋新誌」をはじめとする明治期14点、大正期10点、昭和期6点の初版本の復刻。

政府とは対立し、たびたび発行停止処分を受けた。

③ 秋山定輔が26歳の明治26年に創刊。紙名はこれにちなむ。財政難でいったん休刊したあと、社会問題のキャンペーンや暴露記事で人気を博した。

④ 日本で最初の日刊紙。当初は貿易関係記事が中心だったが、後に民権派の新聞として注目された。明治12年本社を東京に移し、「東京横浜毎日新聞」と改題。

⑤ 明治から大正期前半を代表する新聞の一つ。「簡単・明瞭・痛快」をモットーに、黒岩涙香が創刊。大衆の人気を博し、東京一の発行部数を誇ったが、黒岩の死(大正9年)以降衰退。

■名著復刻芥川竜之介文学館 [久] 「羅生門」をはじめとする芥川龍之介の作品の初版本22点の復刻。

■名著復刻全集近代文学館 明治前期、明治後期、大正期、昭和期 [熊・川] 福沢諭吉「世界国尽」をはじめとする明治前期～昭和期の初版本126点の復刻。

■名著復刻漱石文学館 [久] 「吾輩八猫テアル」をはじめとする夏目漱石の作品の初版本23点の復刻。

このほか、明治～昭和前期の児童文学・絵本の復刻資料なども所蔵しています。紹介した資料の詳細な内容、利用方法については各館にお問い合わせください。

() は所蔵館
熊…熊谷 川…川越 久…久喜

Q&Aコーナー

Q 県立熊谷図書館には芸術の本が少ないようですが、どうしてですか。

A 埼玉県には、浦和、熊谷、川越、久喜の4つの県立図書館があります。できるだけ多種多様の資料要求にこたえるため、県立図書館一体となって、各分野を分担して収集しています。おたずねの芸術に関する資料は、右の表のとおり、久喜図書館の分担分野となっております。

埼玉県立図書館4館の収集分担分野

浦和図書館	社会科学(政治、法律、経済、経営、統計、社会、教育、風俗習慣、国防)、郷土資料
熊谷図書館	総記(情報科学、図書館、図書、百科事典、一般論文集、逐次刊行物、団体、ジャーナリズム、叢書) 哲学(哲学、心理学、倫理学、宗教)、歴史(歴史、伝記、地理)
川越図書館	自然科学(数学、理学、医学)、技術(工学、工業、家政学)、産業(農林水産業、商業、運輸、通信)
久喜図書館	芸術(美術、音楽、演劇、スポーツ、諸芸、娯楽)、言語、文学、児童用資料及び研究資料

なお、県立4館の間を週1回連絡車が巡回していますから、「彩-BISC」(埼玉県立図書館4館所蔵資料のCD-ROMに

よる目録)などで調べて、必要な資料を取り寄せることができます。

県立浦和図書館 ☎048-829-2821

映画会

- 10月12日(出) 14時
☞「ドンチャック物語」
- 10月18日(金) 14時 ☞「メトロポリス」
- 10月25日(金) 14時 ☞「結婚哲学」
- 11月1日(金) 14時 ☞「戦馬車」
- 11月9日(出) 14時
☞「ドンチャック物語」
- 11月14日(休) 14時
☞「こぎつねコンとこだめきボン」ほか
- 12月6日(金) 14時 ☞「ガス燈」
- 12月14日(出) 14時
☞「星の王子様〜ふるさとのおきな星」ほか
- 12月20日(金) 14時 ☞「野ばら」
- 12月26日(休) 14時 ☞「サンタの山 妖精の森〜引越し」ほか

県立久喜図書館 ☎0480-21-2659

映画会

- 10月4日(金) 14時 ☞「蝴蝶泉」ほか
- 10月12日(出) 14時 ☞「白い馬」ほか
- 10月25日(金) 14時
☞「恋に生きた女ピアフ」
- 10月26日(出) 14時 ☞「未完の対局」
- 11月1日(金) 14時 ☞「秩父事件」ほか
- 11月9日(出) 14時 ☞「雪渡り」ほか
- 11月10日(日) 14時 ☞「やまなし」ほか
- 11月14日(休) 14時 ☞「虚十公園林」ほか
- 11月16日(出) 14時 ☞「どんぐりと山猫」
☞「狼の森と、ざる森、ぬすと森」
- 11月17日(日) 14時
☞「グスコープドリの伝記」
- 11月29日(金) 14時 ☞「禁じられた遊び」
- 12月6日(金) 14時 ☞「春男の翔んだ空」
- 12月14日(出) 14時 ☞「サンタの山 妖精の森」、☞「目をさせトラゴロウ」
- 12月20日(金) 14時
☞「アンナ・カレニナ」
- 12月27日(金) 14時 ☞「かさこ地ぞう」
☞「森は生きている」

資料展

「宮沢賢治 見て楽しむ作品の世界」
期間 11月9日(出)〜17日(日)
(9:00〜17:00)



☞ 子ども・親子向け
☞ 大人向け

図書館カレンダー

'96
10

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

○印は4館共通、□は浦和、◇は熊谷、
□は川越・久喜の休館日です。

※特別整理期間・館内工事のため臨時休館が含まれます。

年末・年始の休館のお知らせ

平成8年12月28日(出)〜
平成9年1月6日(月)
の期間、県立4館は休館となります。

利用時間変更のお知らせ

火曜日〜金曜日の閉館時刻は10月以降
これまでの20時から19時になります。
◆くわしくは各館までお問い合わせください。

県立熊谷図書館 ☎0485-23-6291

映画会

- 10月18日(金) 14時
☞「チャプリン傑作集8」
- 11月2日(出) 10時・14時
☞「けんかえれじい」
- 11月9日(出) 10時30分
☞「ある島のきつね」 ☞「雨をふらせる小黒くん」 ☞「鬼がら」
- 11月14日(休) 14時 ☞「森しいさんの贈りもの」 ☞「愛華ちゃんの地球」
- 12月7日(出) 10時・14時
☞「グスコープドリの伝記」
- 12月20日(金) 14時
☞「キートンの恋愛三代記」
- 12月25日(休) 10時・14時
☞「ファザークリスマス」
☞「風般旅行で大冒険」
☞「よいこの楽しいクリスマス」

県立川越図書館 ☎0492-44-5602

映画会

- 10月12日(出) 14時
☞「アルプスの少女ハイジ」
- 10月25日(金) 14時
☞「ブルーのサーカス」ほか
- 10月29日(火) 14時
☞「秩父の通過儀礼3」
- 11月14日(休) 14時
☞「さきわか物語(古代東国)」
- 11月15日(金) 14時
☞「秩父の通過儀礼4」
- 11月29日(金) 14時
☞「オズの魔法使い」
- 12月14日(出) 14時
☞「ファザークリスマス」
- 12月20日(金) 10時・14時
☞「秩父の通過儀礼5」
- 12月25日(休) 10時・14時
☞「グスコープドリの伝記」

映画と音楽のつどい

11月9日(出) 13時30分
「大草原の祭りナーダム
(モンゴルの人と馬)」
モンゴルの歌と踊り(実演)